展型児・美川は公年の月、記載という著 くれたらいいなと思いました」と大谷氏。 神を一つの方法として他の経営者が学んで でしたが、東川社長が遭いつづけてきた難 立機座に移む、 インタフィー草足の供加る 河路橋はそれを実践していた。当時集川に な人材として贈っていることが大事で、様 | 単に対象を展出ということではなく、必要

とを決めたのも美川社殿だった。 た山一路券から沿縄以上を加入採用するこ 実施したのだ。 さらに、 切字、 自主興業し 首にしないために大幅なコスト削減作戦を りとも首にしません」と。そして、社関を 一員です。 家族である以上、社戦の一人た 「我々は伝統ある「横河ファミリー」の の公年の年頭接持で美川はこう断置した。 んでいた。リストラの強が吹き無わるなが 利益は2年的の2分の一以下にまで漕ぎ込 いたのはバブル間増後の不況だった。営業 ※年、 社域に製在した薬川を続きを関けて 最近出土社政に語り決断を使ったという。 に、米川は「何としてでも食わせます」と る郵販にも、双方の雇用を守ることを制理 の社員数は2十段人。これが合併で借題す

の合併でも発揮される。当時 の整緒は、公年の北原動機と 衆川が憩う「社輿は寒骸」

と説き状せたのです」 信頼できないでどうするのか」 電戦の社員は家族だ。家族を オーワードを持ち出し、「横河 は「海瓜ファミリー」 という にはしくをごと言い、裏川氏 は社員を信頼するという立場 性を必要に対し、「製理物館 です。タイムカード開止に反 タイムカードの完全関止など

の設立、路線から昭輝への定年延長の実施、 生災職者に第2の会社人生を提供する会社 学をおこないました。 完全週休2日割。 定 はまた。ここの会社も採用していなかった改 (数は)の表で人事課成になってから、 当時

ってきました」とし、こう続ける な人柄が社員を大事にしていることが伝わ 昭宏氏は「取材すると、美川社長のフェア **摂動し を置わしたジャーナリストの大谷** つ、14い1の領型隣田だー 一旋回路線8 此発伝の持ち生だが、12年前に同社を取材 入むした。入社早々で上記を限ったという コー語で4年時に全機機関を果たした後に 美川は33年、大阪生まれ、慶応大学ラグ

ご社長に採用した米三米口だった。 理念で同社を大いに発展させたのが、民年 その精神を受け継ぎ、「会社は深度」の

存むいい同時の母素群様になる。 雑株地につな21 が顕続し、いれが原用語 一人の位業国も解雇しない。 誰も に就住して関わない民戦の三男・正三が 近人の人員削減案が理上するながで、社長 ク明の元年、雇用リストラの危機を迎えた。 - かして 型業した 核河 糖素 は、 右油 ジョッ - ローロ件、確定民権が計劃機能メーカ



日本の 絶対0 0 に年 首に 「名経営者」 日を切らなかつ. 8人 昔は * 0 と酷かった

S 年 十2月 24 日号より

昨年末FLASH編集部より特集に使いたいを単にお願いした所、2月早々発売前のFLルが事務局に届きました。手元にないので兄上でいと逆にお願いした所、2月早々発売前のFLといと逆にお願いした所、2月早々発売前のFLが旧さました。 い雑誌でした。記事が随所にちり ップ記事満載です 記事が随所にちりばめられて記事満載ですが、今日でお手にジネスマンを対象 られていて、対象にしており だったらぜひ転載させてもらい結構ですとのメールがあります。 、硬軟取り混ぜた面白の他にも為になるカタイおり、美女の写真やゴシ 元、追いかけて 追いかけて の13美川 いので17故

と誰もが賛同する名経営者8名の記事が並びますサムライたちの『悪戦苦闘』を今こそ見よ!て会社も発展させた社長が日本にはいた。この国から敗戦、石油ショック・・・今より酷い状況でも雇用を守り敗戦、石油ショック・・・ この国から消えた たなったの 0 そか

サン 佐治敬三

創業以 首も切らず 兆4千億円企業に

松下

に感じた社員が総出で在庫を売り、大恐慌に「1人も解雇したらあかん松下幸之助 かん」と宣 尽 と宣言

1

花王

雇用を守った社員が大ヒット

出光 戦で石田光佐 出光佐三

礎敗 油事 業が停 止・・・始め た新事業が 発展

0

マ

晩年は長春 福祉活動の 小倉昌! 0 一度とや りたくないと決心

横河 美川英二

余ラ 社員も守 稲森和夫 n きった せます」 合併で受け入れ

L

京セ

も解雇せ

\$ 員は草む ŋ 回してでも・・・ 石油ショック

経営」を標榜した創業者甥っ子の『派遣切り』をですノン 御手洗 毅 をどう思う・・・「家族主義

t

商事 岡品を 参藤卓也

意世電 気界器